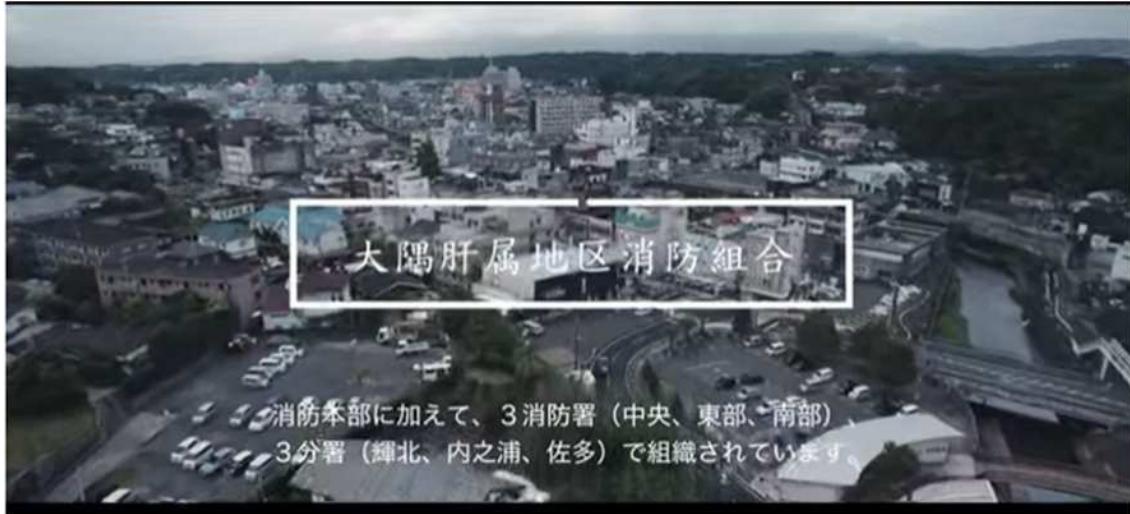


特選

令和7年度 鹿児島県広報コンクール

映像部門



- ① 鹿屋市  
② 大隅肝属地区消防組合職員募集PR動画  
③ 7分6秒  
④ 鹿屋市 政策推進課

①市町村名 ②作品名  
③収録時間 ④担当課

講評

企画

- ・消防の仕事を映像で見せながら紹介するというコンセプトがわかりやすく伝わった。
- ・現場の声を丁寧に伝えている点は評価できる。  
ただし1分半以上、ナレーションでの説明が続くので、印象的なインタビューの声を散りばめたアラカルトを冒頭に用意して、視聴者を引き付ける工夫があればさらに良かった。

表現構成

- ・消防の仕事を短い映像をつなぎあわせながら見せるパートと、働いている職員のインタビューパートの2部構成で、見ていて飽きのこない動画となっていた。
- ・部署・役割ごとに項目だけられていて、分かりやすい構成ではあった。  
しかし、3人のインタビューが5分以上続くのは長く感じる。印象的ないいコメントをもっと厳選すれば、もっとすっきりした編集になる。

視覚効果

- ・特に前半の仕事の紹介パートに顕著だったが、様々な場所から、様々な方法で撮影した映像を使っていて、臨場感を得ることができた。
- ・ナレーションを字幕でフォローして伝えようと努力しているが、文字情報が多くて、せっかくの映像にまで追いつかない。もう少し文字情報を厳選する必要あり。  
また文字のフォントサイズも小さいため、高齢者らには視認が難しい気がする。



令和7年度 鹿児島県広報コンクール

## 映像部門



いちき串木野市  
市長 のグルメ

- ① いちき串木野市  
② 第1話 市長のグルメ  
③ 3分7秒  
④ いちき串木野市 企画政策課

①市町村名 ②作品名  
③収録時間 ④担当課

### 講評

#### 企画

- ・『孤独のグルメ』のフォーマットで地元の良さを伝えたいという意図は分かる。
- ・市長自ら登場、ナレーションを読んでおり、斬新だった。
- ・ただ広報動画なのに、市長の名前表示が1回もないのは不親切。

#### 構成表現

- ・『孤独のグルメ』のパロディと分かる人にはいいが、そうでないと意味が分からぬ動画になっていたのではないか。お店の人の声ももっと聞きたかった。
- ・市長の昼食のワンシーン絞った構成はわかりやすく、テンポもよかった。
- ・あれこれと料理に迷いながら、名物をPRしたいのであれば、料理のインサートなどもあれば、より魅力的に感じてもらえたのでは。

#### 視覚的効果

- ・パロディであるとわかっていていればわかる演出にこだわるのはいいが、文字スーパーなどでもう少しわかりやすく映像についての情報を示してほしい。
- ・自治体の位置情報がないのは不親切。
- ・動画を視た人は、冠岳温泉の店に行ってみたい人もいるので、こちらも地図情報が欲しいところである。